聖堂の近くを過ぐる

今野大力

青空文庫

ポプラの梢の空高く大空を指さして
厳かな聖き自然の力を表わす
幹はだの荒くれた並木の下に
ヘブライ文化の主流である
キリスト教の教会堂が建っている
私は毎日その近くを過ぎる
そして神秘な古典の物語りを思い出し、ありし昔の日の幾多重ねた
　争闘の人間に与えし歴史を憶う……
人間と言う極まりない霊魂の所有者はかくして永遠に
血を浴びて闘わねばならないか
宇宙の覆滅
人類の滅亡
ああその日まで
どんな歴史を作るであろう
今朝公会堂の前にはこすばかり
疲れしけものの野心なき眠りの如くに
ほんのりと軟かな雪が積もっていた
そして未だ誰も蹴散らしたものもなく
純白なよどみのない曲線を持ったそれこそここにはふさわしい聖ら
　かな美しさがあった

青空文庫情報

底本：「今野大力作品集」新日本出版社
　　1995（平成7）年6月30日初版
初出：「旭川新聞」
　　1924（大正13）年3月29日
入力：坂本真一
校正：雪森
2015年2月17日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

聖堂の近くを過ぐる

今野大力

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/